

平成28年度 環境測定分析士等資格認定試験受験の手引き

環境騒音・振動測定士上級

受験申込受付期間

平成28年7月1日（金）～ 平成28年8月26日（金）

一次試験（筆記試験）

筆記試験

平成28年10月16日（日） 14:00～16:00

試験会場（全国7会場）

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

二次試験（実技・面接試験）

実技・面接試験 平成29年 2月 5日（日）

試験会場（全国1会場） 東京会場



一般社団法人 日本環境測定分析協会

平成28年6月30日

目 次

1. 環境測定分析士等資格認定制度について	1
2. 認定資格の内容	1
3. 環境騒音・振動測定士上級試験の受験資格	1
4. 試験スケジュール	2
5. 受験申込み受付期間及び送付先	2
6. 試験方法等	3
7. 一次試験(筆記試験)の日時・会場	3
8. 二次試験(実技・面接試験)の日時・会場	3
9. 受験申込みの手続き	4
10. 受験申込み書類の記入方法	5
11. 受験申込書類提出の際の注意事項	6
12. 受験票の送付	6
13. 一次試験(筆記試験)当日の注意事項	6
14. 二次試験(実技・面接試験)当日の注意事項	7
15. 合否の通知	7
16. 合格証書の送付	7
17. 登録について	7
18. 受験者特典について	8
19. 参考書について	8
20. その他	8

— 様式 —

環境騒音・振動測定士初級試験 受験申込書 (様式1)

環境騒音・振動測定士初級試験 実務経験証明書 (様式2)

1. 環境測定分析士等資格認定制度について

21世紀を迎え、環境問題は、地球規模においても国内的にも大きな問題となっており、持続可能な社会の形成や環境に関する安全・安心の確保を目指して、社会的及び技術的に様々な検討が行われています。このような中で、環境測定分析の品質を確保し、環境の状況を的確に把握することは、ますます重要となってきています。

(一社)日本環境測定分析協会は、環境測定分析事業者で構成される一般社団法人で、設立以来40年にわたり、研修や技能試験を通じて環境測定分析に携わる者の資質や技術向上に努めてきました。しかし、近年、CSR(企業の社会的責任)への要請が高まっていることから、より積極的に、環境測定分析に携わる者の能力を評価し、社会に提示する仕組みを構築することが求められるようになってきております。

このため、(一社)日本環境測定分析協会は、平成18年度に、環境測定分析に関する知識・技能の向上を図り、環境測定分析に係る社会的な信頼性を確保することを目的とする自主的な制度として、環境測定分析士等資格認定制度を構築しました。本資格認定制度は、環境測定分析に関わる方々を広く対象にした制度でありますので、環境測定分析に携わる多くの方々にチャレンジしていただくことを願っています。

○「環境測定分析士等」とは「環境測定分析士」と「環境騒音・振動測定士」の2つに分類され、次のとおり区分されます。

- ①「環境測定分析士1級」(以下「1級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する高度な専門的知識、技能及び指導能力を有していると認定された方をいう。
- ②「環境測定分析士2級」(以下「2級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する専門的知識及び技能を有していると認定された方をいう。
- ③「環境測定分析士3級」(以下「3級」という)は、環境測定分析に関する基礎的知識を有していると認定された方をいう。
- ④「環境騒音・振動測定士上級」(以下「上級」という)は、環境騒音・振動測定に関する専門的知識及び技能を有していると認定された方をいう。
- ⑤「環境騒音・振動測定士初級」(以下「初級」という)は、環境騒音・振動測定に関する基礎的知識を有していると認定された方をいう。

2. 認定資格の内容

環境騒音・振動測定士上級試験に合格した者には、合格証書を送付する。試験に合格した者が環境騒音・振動測定士となるには、(一社)日本環境測定分析協会(以下「日環協」という)の登録を受けなければならない。

3. 環境騒音・振動測定士上級試験の受験資格

環境騒音・振動測定分析業務の実務経験が通算して3年以上並びに環境騒音・振動測定士初級試験に合格し認定証をお持ちの方。

4. 試験スケジュール

平成28年7月1日(月)	「受験の手引き」日環協ホームページに掲載 受験申込受付開始
↓	
8月26日(金)	受験申込受付終了(当日消印有効)
↓	
9月下旬	受験票発送
↓	
10月16日(日)	一次試験(筆記試験)実施
↓	
12月中旬	一次試験(筆記試験)合格発表 (一次試験合格者には二次試験受験票を送付します)
↓	
平成29年2月5日(日)	二次試験(実技・面接試験)実施
↓	
3月上旬	二次試験合格発表(環境騒音・振動測定士上級合格発表) 合格証書の送付

5. 受験申込み受付期間及び送付先

① 受付期間

平成28年7月1日(金)～8月26日(金)まで

(申込書類の送付は、郵便「特定記録」または「簡易書留」等※とし8月26日(金)の消印まで有効とします。また、受験票を受け取るまでは問い合わせ番号等伝票の控えを保管してください。)

※ 追跡可能な方法でお送りください。

② 送付先

一般社団法人 日本環境測定分析協会「環境測定分析士資格認定試験」事務局
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2丁目3番4号
TEL (03)3878-2811 FAX (03)3878-2639

③ 受験申込書、実務経験証明書の用紙

様式1「上級試験受験申込書」、様式2「上級試験実務経験証明書」については、「受験の手引き」に添付された用紙を使用してください。

提出された受験申込書に不備がある場合は、書類を返却させていただきます。
再提出する場合でも締切は平成28年8月26日(当日消印有効)ですので、早めに提出してください。

6. 試験方法等

① 筆記試験(一次試験)

試験の科目	試験内容	出題形式
共通問題	騒音・振動の測定技術に関する知識 騒音・振動関連法規に関する知識	四択式 20問
選択問題	騒音・振動に測定技術全般に関する知識	記述式 6問中4問選択

② 実技試験(二次試験)

- (1) 実技試験については、1 グループ数名単位で実施します。
- (2) 実技試験に必要な測定機材は、受験者がご持参ください。

③ 面接試験(二次試験)

- (1) 面接試験については、個人面接とします。
- (2) 面接時間は、原則として約 15 分間とします。

7. 一次試験(筆記試験)の日時・会場

① 筆記試験日時

平成 28 年 10 月 16 日 (日) 13 : 45 ~ 16 : 00

- ・ 受付時間 13 : 10 ~
- ・ 試験の注意事項説明 13 : 45 ~ 14 : 00

※試験開始前に試験に関する注意事項の説明を行いますので、13 : 45 には着席してください。

- ・ 試験時間 14 : 00 ~ 16 : 00

② 筆記試験会場(全国 7 会場)

札幌会場、仙台会場、東京会場、名古屋会場、大阪会場、広島会場、福岡会場
(受験票を送付する際に試験会場の所在地、名称等をお知らせします)

8. 二次試験(実技・面接試験)の日時・会場

① 実技試験・面接試験会場

東京会場のみで実施します。

② 実技・面接試験の日時

詳細については、一次試験(筆記試験)合格者に通知します。
日時 平成 29 年 2 月 5 日(日) 12 : 00 ~ 17 : 00 (予定)

③ 実技試験用測定機材

測定に必要と思われる測定機材については、各自判断し用意して持参してください。
ただし、試験会場でパソコンの使用は禁止します。

④ 実技試験の想定(課題)

平成 26 年度実施試験を参考とします。

平成 26 年度課題

“本試験は交通騒音を快晴な日に、2 車線の道路端で測定し、その結果をまとめて報告すること”とします。

※ 平成 28 年度の想定(課題)は平成 26 年度と同様に騒音関係としますが、具体的な想定内容(課題)については検討中であり、決定後二次試験受験者(実技・面接試験受験者)にご連絡いたします。

- ⑤ 面接試験
面接時間は、原則として約 15 分間とします。
- ⑥ 実技試験用測定機材について
一次試験合格者(二次試験受験者)については、受験票と一緒に“面接試験レポート用紙”を同封しますので、面接試験前に“面接試験レポート”を作成して指定期日までに事務局まで提出してください。事前に面接試験レポートを提出されなかった場合は、不合格となりますのでご注意ください。
詳細については受験票送付時に提示します。

9. 受験申込みの手続き

- ① 受験申込関係書類
- (1) 受験申込書は、「受験の手引き」添付の様式を使用してください。
 - (2) 受験申込書に記入洩れや誤記入がある場合、又は必要な書類が添付されていない場合は受理できませんのでよく確認して提出してください。
 - (3) 受験申込書は、「特定記録」または「簡易書留」等で送付してください。
 - (4) 受験申込み時に提出する書類

必 要 書 類	備 考
①受験申込書(様式1)	所定の用紙に記入してください。
②写真票(様式1 貼付)	裏面に氏名・フリガナを記載し、糊付けのこと。
③受験資格証明 受験申込書に添付するもの	初級試験認定証の写し
④実務経験証明書(様式2)	所定の証明を受けてください。
⑤受験料振替払込受領証等の 写し	郵便局に振り込んだ際の証明書の写しを貼付してください。

- ② 受験料及び振込方法
- (1) 受験料 15,000円
 - (2) 郵便局備え付けの「払込取扱票」により振り込んでください(振込手数料は受験者負担になります)。
 - (3) 「振替払込請求書兼受領証」又は「ご利用明細票(振替受付表)」(以下、「振替払込請求書兼受領証」等)の写しを、受験申込書に貼付してください。

振込先 : ゆうちょ銀行(郵便局)
 口座記号番号 : 00150-9-98103
 加入者名(口座名義) : 一般社団法人 日本環境測定分析協会
 金額 : 15,000円
 ご依頼人 : 氏名、住所
 通信欄(備考) : 上級試験受験料 (必ず明記してください)

※ 振込後の受験料は、理由の如何を問わず払い戻しいたしませんのでご注意ください。

- ③ 受験申込み時の注意
眼・耳・肢体等の不自由な方は、お申込みの前に環境測定分析士資格認定試験事務局へお問い合わせ下さい。状況によっては対応できかねる場合もございますので何卒ご了承ください。

10. 受験申込み書類の記入方法

受験申込み書類は、黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。

パソコンで入力したものを印刷しても構いません。

※印の欄は記入しないでください。書き損じた場合は、二重線を引いて訂正してください。

① 2級試験受験申込書(様式1)

(1) 氏名

氏名とフリガナを、楷書で記入してください。

(2) 生年月日

生年月日を記入してください。

(3) 筆記試験受験希望会場

一次試験(筆記試験)は、全国7会場で実施しますので、筆記試験希望会場を必ず記入してください(受験申込書③項)。ただし、会場の都合で希望に添えない場合があります。

(4) 実技・面接試験会場

二次試験(実技・面接試験)場所は、全国1会場で実施しますので、希望場所を記入する必要はありません(受験申込書⑤項)。

東京会場のみで行いますので、東京会場と記入してあります。

(5) 実務経験年数

実務経験年数を記入してください。

実務経験内容は、「実務経験証明書」(様式2)に記入してください。

(6) 現住所

住所は、マンション・アパート名、棟番号、部屋番号と電話番号も記入してください。住所については、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。また電話番号は、日中に連絡が取れる電話番号を記入してください。

(7) 勤務先

勤務先の所属は部課名まで記入し、それぞれフリガナをふってください。

(8) 実技試験測定機器の持参

該当する項目に“○”をつけてください。

(9) 写真貼付欄

写真はカラー、無背景、半身脱帽で正面を向き受験申込みの6か月以内に撮影したもので、大きさはパスポートサイズ(縦4.5cm×横3.5cm)とします。

裏面に氏名とフリガナを記入して、受験申込書に貼付してください。

(10) 郵便振替払込受領証等の写し

郵便局で受験料を振り込んだ際の「振替払込請求書兼受領証」等の写しを、糊で貼付してください。

② 2級試験実務経歴証明書(様式2)

(1) 氏名

氏名とフリガナを、楷書で記入し、捺印してください。

(2) 現住所

受験申込書と同じ住所を記入してください。

(3) 生年月日

生年月日を記入してください。

(4) 最終学歴卒業年月

最終学歴の卒業または修了年月を記入してください。

(5) 実務経歴

実務の経歴をできる限りわかりやすく記入してください。

※ 実務の経歴について、所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)の署名捺印をもらってください。転職等による過去の実務経歴証明については、現在所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)に証明していただくことで構いません。

11. 受験申込書類提出の際の注意事項

- ① 受験申込書類は、A4サイズの封筒を使用して、必ず「簡易書留」又は「特定記録」等で郵送してください。**平成28年8月26日(金)の消印**があるものまで有効です。
- ② 提出された受験申込書類に不備がある場合は返却させていただきますので、十分にご確認のうえ提出してください。

送付前に、もう一度お確かめください。

- 様式1「上級試験受験申込書」に記入もれはありませんか？
- 様式1「上級試験受験申込書」に写真および「振替払込請求書兼受領証」等の写しを貼付しましたか？
- 様式2「上級試験実務経歴証明書」に記入もれはありませんか？
- 初級試験認定証の写し添付されていますか？
- 送付の封筒に自分の住所・お名前を書きましたか？

12. 受験票の送付

- ① 受験の申込みをされた方は、平成28年9月下旬に受験票を送付します。
- ② 受験票が**平成28年10月5日(水)までに届かない場合**には、日環協「環境測定分析士資格認定試験事務局」までお問い合わせください。

13. 一次試験(筆記試験)当日の注意事項

- ① 試験当日について
 - ・ 受験票は必ずお持ちください。受験票がない場合は受験できません。
 - ・ 13:45から試験に関するガイダンスを行います。
 - ・ 試験開始後1時間は退室することができません。また、一度退室したら試験が終了するまで再入室することはできません。
 - ・ 遅刻は原則として認めません。ただし、電車などの遅延によりやむを得ない場合に限り、試験開始後30分間は認めますが、それ以降の入室は認めません。

- ② 試験について
- ・ 筆記用具(BまたはHB)、消しゴム等を必ずご持参ください。
 - ・ ボールペンを使用すると採点ができなくなりますので、絶対に使用しないでください。
 - ・ 電卓、書籍、資料などを使用することはできません。
 - ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください。
 - ・ 不正行為を行った場合又は試験監督者の指示に従わない場合は、試験途中でも退室していただくことがあります。
- ③ その他
- ・ 試験会場への交通は、電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。
 - ・ 喫煙は、指定された場所以外はすべて禁止します。
 - ・ ゴミが出た場合は、各自でお持ち帰りください。
 - ・ 外部からの電話の取次ぎや、呼び出しは受け付けられませんので、予めご了承ください。

14. 二次試験(実技・面接試験)当日の注意事項

面接試験当日の注意事項については、受験票の裏面に記載します。

15. 合否の通知

- ① 一次試験(筆記試験)の合格通知
平成28年12月中旬に日環協ホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には二次試験(実技試験・面接試験)の日時・会場を通知します。
- ② 二次試験(実技試験・面接試験)の合格通知(環境騒音・振動測定士上級合格通知)
平成29年3月上旬に、日環協ホームページに合格者の受験番号を掲示します。

16. 合格証書の送付

二次試験に合格した方には、平成29年3月上旬に「環境騒音・振動測定士上級試験合格証書」を送付します。

17. 登録について

- ① 試験に合格した者が「環境騒音・振動測定士上級」になるには、試験合格後3年以内に日環協に登録する必要があります。
- ② 登録に関する手続き方法については、日環協ホームページ(<https://www.jemca.or.jp>)に掲載してあります。
- ③ 登録申請書を受付後、登録証を送付いたします。

18. 受験者特典について

環境測定分析士1級または2級試験を受験された方を対象に、日環協が催す下記講習会に「5,000円割引」で参加することができます。登録後の、更新登録点数の対象になりますのでCPD(継続研鑽)にご活用ください。

割引で受講できるのは、受験した年度と翌年度で、計2回を限度とします。この割引制度を利用される方は、下記講習会への申し込みの際に、**受験番号**を事務局までご連絡ください。

「受験者対象の割引が受けられる講習会」

- ・環境計量士受験準備講習会
- ・環境計量士受験直前講習会
- ・計量管理講習会
- ・技術士試験受験講習会

19. 参考書について

①「環境測定分析士及び環境騒音・振動測定士資格認定試験に係る模範問題の解答と解説」

3級、初級、2級および1級試験の模範問題に関する解答と解説の冊子（平成23年3月発行）、上級試験の模範問題の解答と解説の冊子（平成24年3月発行）とで構成しています。

- ・ 価格 2,000円（消費税・送料込）

上級試験の冊子のみご希望の場合は1,000円(消費税・送料込)です。

②「環境測定分析士1,2,3級及び環境騒音・振動測定士初級資格認定試験問題の解答と解説」

《第3回 平成20年度の試験問題》（平成21年4月発行）

- ・ 価格 2,000円（消費税・送料込）

③ 注文方法 日環協ホームページから注文用紙をプリントアウトして必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。店頭販売はしておりません。

④ 支払方法 お申込みいただいた参考書に「払込取扱票」を同封いたしますので、速やかにお支払いください。

20. その他

平成29年度は、環境騒音・振動測定士上級試験を実施いたしません。

平成 28 年度上級試験受験申込書

提出日 平成 年 月 日

① フリガナ	
氏 名	
② 生年月日	昭和・平成 年 月 日生
受験部門	環 境 騒 音 ・ 振 動 測 定 士 上 級
③ 筆記試験 受験希望会場	札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡 <small>但し、会場の都合で希望に添えない場合があります</small>
④ 実技・面接試験 会場	東 京 会 場
⑤ 実務経験年数	年 ◇実務経験内容は別紙、様式2にご記入下さい
⑥ フリガナ	
現住所	〒 -
電話番号	- -
⑦ フリガナ	
勤務先 部・課	
フリガナ	
勤務先住所	〒 -
電話番号	- -
⑧ 実技試験測定 機器の持参	<p>実技試験測定機器は受験者が持参することとなっています。 ※ 試験会場でのパソコンの使用は禁止です。</p> <p>() 騒音計 () 三脚 () 風防(ウインドスクリーン) () その他()</p> <p style="text-align: right;"><small>いずれかに○印を記入して下さい</small></p>

受験番号
<small>※ 記入しないで下さい</small>

⑨ 写真貼付欄
<p>(1) カラー (2) パスポートサイズ (縦 4.5 cm×横 3.5 cm) (3) 6 か月以内に撮影したもの (4) 無背景・半身・脱帽 (5) 裏面に氏名とフリガナを 記入</p>

⑩ 「振替払込請求書兼受領証」 等の写しを貼付
15,000 円

平成 28 年度上級試験実務経歴証明書

① フリガナ		受験番号
氏 名	印	※ 記入しないで下さい
② 現住所	〒 —	
	TEL — —	
③ 生年月日	昭和・平成 年 月 日生	
④ 最終卒業年月	昭和・平成 年 月 (卒業もしくは修了)	

⑤ 実務経歴 (※ 実務経歴内容については該当する項目を囲んで下さい)						
勤務先 (部まで)	所在地 (市区まで)	役職等	実務経歴内容	実務期間	年月数	
				年・月～年・月	年	月
			工場・事業所騒音・振動/道路交通騒音・振動/建設作業騒音・振動/鉄道騒音・振動/航空機騒音・振動/住宅騒音・振動			
			工場・事業所騒音・振動/道路交通騒音・振動/建設作業騒音・振動/鉄道騒音・振動/航空機騒音・振動/住宅騒音・振動			
			工場・事業所騒音・振動/道路交通騒音・振動/建設作業騒音・振動/鉄道騒音・振動/航空機騒音・振動/住宅騒音・振動			
			工場・事業所騒音・振動/道路交通騒音・振動/建設作業騒音・振動/鉄道騒音・振動/航空機騒音・振動/住宅騒音・振動			
			工場・事業所騒音・振動/道路交通騒音・振動/建設作業騒音・振動/鉄道騒音・振動/航空機騒音・振動/住宅騒音・振動			

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

住 所

所属する機関

所属の代表者

(直属の上司で可)

印